



平成27年11月13日

各位

上場会社名 瀧上工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 瀧上晶義
 (コード番号 5918)
 問合せ先責任者 取締役執行役員管理本部長 瀧上定隆
 (TEL 0569-89-2101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,500	750	950	650	26.93
今回修正予想(B)	18,000	1,000	1,200	900	37.29
増減額(B-A)	500	250	250	250	
増減率(%)	2.9	33.3	26.3	38.5	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	14,156	807	1,046	8,683	376.18

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,000	850	600	24.85
今回修正予想(B)	15,300	1,100	850	35.22
増減額(B-A)	300	250	250	
増減率(%)	2.0	29.4	41.7	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	12,316	787	2,011	85.64

修正の理由

(個別)

通期の売上高につきましては、期首の繰越工事高が大幅に増加し、工事の進捗も順調に推移したことから、前回発表予想を若干上回る見込みであります。

損益面につきましても、工場の稼働率が高まり生産性が向上したことに加え、設計変更の獲得にも注力いたしました結果、低採算案件に伴う利益減を吸収できることから、通期の営業利益、経常利益、当期純利益とも前回発表予想を大幅に上回る見込みであります。

(連結)

個別の業績修正に加え、連結子会社においても売上増に伴う増益が見込まれることから、業績予想を修正するものであります。

(注)上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

以上